

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371501277
事業所名	グループホームなでしこ猪子石原

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	重点項目①
○	感染症問題があることで、地域の方との交流が困難になっているが、例年は、地域で行われている運動会や食事会等を通じた交流が行われている。また、ホームでもボランティアの方を通じた交流の機会がつくられている。	重点項目②
評価	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	重点項目③
○	今年度の会議は、書面による実施であるが、例年、会議を開催する際には、他のグループホームの方の参加が得られる等、会議を通じて助言等の機会にもつながっている。また、会議の名称を「ぼっぽ会」としており、関係者にも親しみやすくする工夫も行われている。	重点項目④
評価	市町村との連携（外部評価項目：4）	重点項目⑤
○	市担当部署との情報交換等については、法人代表者を通じても行われているが、ホームからも研修会や連絡会等を通じた交流の機会がつくられている。また、例年については、認知症センター養成講座に講師として協力する取り組みも行われている。	重点項目⑥
評価	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	重点項目⑦
○	今年度については、家族会の取り組みは困難であるが、例年は、多くの家族の参加が得られており、家族との交流が行われている。また、定期的なホーム便り(年5回発行)の他にも、今年度については、オンライン面会やLINEを通じた情報提供が行われている。	重点項目⑧
評価	その他軽減措置要件	重点項目⑨
○	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	重点項目⑩
○	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	重点項目⑪
○	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	総合評価

備考欄

運営推進会議については、令和3年1月、3月、5月、7月、9月、11月は、書面にて実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】